

学習指導要領		都立第五商業高校 学カスタンダード
(1) 世界史へのいざな	<p>ア 自然環境と歴史</p> <p>歴史の舞台としての自然環境について、河川、海洋、草原、オアシス、森林などから適切な事例を取り上げ、地図や写真などを読み取る活動を通して、自然環境と人類の活動が相互に作用し合っていることに気付かせる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 先人達の努力の結晶上に文化があり今日我々が引き継いでいる。過去に学び、現在を知り、より良い未来を築くために「世界史」を学ぶ。という学習目的を理解する。</li> <li>・ 人類の発祥「猿」から「人」へ環境の変化とそれへの対応と暮らしぶり、文化の獲得を学ぶ。</li> <li>・ 採集・狩猟経済から「農業」「牧畜」の発見『計画経済』の時代へ</li> <li>・ 文明の時代への展開と世界各地の古代文明に関して理解する。</li> <li>・ 生徒の中に『地理的』概念を作ることを平行して行っていく。</li> </ul>
	<p>イ 日本列島の中の世界の歴史</p> <p>日本列島の中に見られる世界との関係や交流について、人、もの、技術、文化、宗教、生活などから適切な事例を取り上げ、年表や地図などに表す活動を通して、日本の歴史が世界の歴史とつながっていることに気付かせる。</p>	
	<p>ア ユーラシアの諸文明</p> <p>自然環境、生活、宗教などに着目させながら、東アジア、南アジア、西アジア、ヨーロッパに形成された諸文明の特質とユーラシアの海、陸における交流を概観させる。</p>	
<p>世界史の一体化と日本</p>	<p>イ 結び付く世界と近世の日本</p> <p>大航海時代のヨーロッパとアフリカ、アメリカ、アジアの接触と交流、アジアの諸帝国とヨーロッパの主権国家体制、大西洋世界の展開とアフリカ・アメリカ社会の変容を扱い、16 世紀から18 世紀までの世界の一体化の動きと近世の日本の対応を把握させる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 古代オリエントの文明の発祥と特色・展開を理解する。</li> <li>・ 地中海世界からギリシア・ローマ、ヨーロッパ世界の文明の特色・展開を理解する。</li> <li>・ 大航海時代の人類史上の意義と問題点を理解する</li> <li>・ 大航海時代の欧州の政治・生活状況・文化について。</li> <li>・ 大航海の目的に関して、東西貿易の意義</li> <li>・ 大航海・『発見』の展開</li> <li>・ 大航海時代以降の文物の交流と世界の変化</li> <li>・ 大航海時代以降の世界の支配・政治状況の変化</li> <li>・ 南北問題・植民地主義について理解を深める</li> </ul>
	<p>ウ ヨーロッパ・アメリカの工業化と国民形成</p> <p>産業革命と資本主義の確立、フランス革命とアメリカ諸国の独立、自由主義と国民主義の進展を扱い、ヨーロッパ・アメリカにおける工業化と国民形成を理解させる。</p>	
	<p>イギリスから始まった「産業革命」</p> <p>動力革命・交通革命・生活革命・新たな問題の噴出と対応を理解する。欧州各国の植民地主義の展開</p>	

学習指導要領	都立第五商業高校 学カスタンダード
<p>エ アジア諸国の変貌と近代の日本 ヨーロッパの進出期におけるアジア諸国の状況、植民地化や従属化の過程での抵抗と挫折、伝統文化の変容、その中での日本の動向を扱い、19世紀の世界の一体化と日本の近代化を理解させる。</p> <p>(3) ア 急変する人類社会 地球社会と日本 科学技術の発達、企業や国家の巨大化、公教育の普及と国民統合、国際的な移民の増加、マスメディアの発達、社会の大衆化と政治や文化の変容などを理解させ、19世紀後期から20世紀前半までの社会の変化について、人類史的視野から考察させる。</p> <p>イ 世界戦争と平和 帝国主義諸国の抗争とアジア・アフリカの対応、二つの世界大戦の原因と総力戦としての性格、それらが世界と日本に及ぼした影響を理解させ、19世紀後期から20世紀前半までの世界の動向と平和の意義について考察させる。</p> <p>ウ 三つの世界と日本の動向 第二次世界大戦後の米ソ両陣営の対立と日本の動向、アジア・アフリカの民族運動と植民地支配からの独立を理解させ、核兵器問題やアジア・アフリカ諸国が抱える問題などについて考察させる。</p> <p>エ 地球社会への歩みと課題 1970年代以降の市場経済のグローバル化、冷戦の終結、地域統合の進展、知識基盤社会への移行、地域紛争の頻発、環境や資源・エネルギーをめぐる問題などを理解させ、地球社会への歩みと地球規模で深刻化する課題について考察させる。</p>	<p>市民革命の時代 フランス革命・アメリカ独立革命 市民が政治の主人公になり、民主主義国家が誕生する道のりを確認する。</p> <p>20世紀における2つの世界大戦 第一次世界大戦 ・欧州の帝国主義国家間の利害対立から「世界大戦」に発展したこと。武器・兵器の近代化により甚大な被害が出たこと。展開と終結までを地理的概念の構築をしながら教える。 ・第一次大戦の終結とベルサイユ体制 アメリカの繁栄と世界大恐慌 「ガレージに2台の自家用車」時代から「世界大恐慌」『ブロック経済圏』と新興国</p> <p>第二次世界大戦 ・ドイツと欧州戦線を中心に学ぶ。 ・悲惨な被害状況、ホロコーストなどを理解する。</p> <p>第二次世界大戦の終結から『冷戦時代』への展開を理解する。なぜ冷戦なのか「代理戦争」「兵器の拡散」等を理解させる。</p> <p>ポスト冷戦、現代世界の構造 経済のグローバル化・地域紛争・地域格差また地球環境問題等現代社会の問題点・課題を把握させる。</p>

学習指導要領	都立第五商業高校 学カスタンダード
<p>オ 持続可能な社会への展望</p> <p>現代世界の特質や課題に関する適切な主題を設定させ、歴史的観点から資料を活用して探究し、その成果を論述したり討論したりするなどの活動を通して、世界の人々が協調し共存できる持続可能な社会の実現について展望させる。</p>	